

笑顔で会える学校

豊能町立吉川中学校 学校だより



令和6年9月13日

この夏、平和について考えました

1学期の終業式間近の7月16日に、全校で平和学習に取り組みました。

世界に目を向けると、依然としてウクライナでの戦争が続き、またイスラエルとガザ地区の紛争など、世界中で紛争が絶えない中、「平和の尊さ」をかみしめ、平和を維持するために何ができるのかを自分事として考えてほしいという思いで、今年度も取り組みました

1、2年生の教室を3年生が訪ねて修学旅行での学びを報告をしたこと、全校で平和について学んだことについて、みなさんが書いた感想の一部を紹介します。



- どんな気持ちで兵器をつくり、戦場へ行き、何を思って死んでいったんだろうと思った。兵器をつくるための技術を学ばせるための学校があったなんて、今じゃ信じられないと思った。敵が攻撃してくると知りながら、最後まで自分の持ち場を離れなかったのはどんな気持ちだろうと思った。(1年)
- 松山市が出たときお父さんの生まれた地だから、自分にもどこかつながっていると思うと知らないふりはできないんだなと思った。この現実から目をそらすことはできないと思った。(1年)
- この地球のどこを探しても「自分の命」はどこにもない。ここに1つしかない大切な命は無駄にしてはいけない。今でも他の国で戦争が起きている国もある。もう二度とこのようなあやまちがくりかえし起こらないように願いつづけたい。平和でいられるように。(2年)
- 私はまだ沖縄戦についてくわしく知らないので、3年生の報告を見て私も色々学び、自分でも戦争について真剣に考えたり、3年生になったら、使われていた場所や昔使われていたものなどを見たりしていきたいなと思った。また、そういった学習を通して戦争は遠い存在ではなく、身近なもののように感じられたら良いと思ったし、実際今回考えてみて、私のおばあちゃんが4歳の時の話なので、本当に身近なものなんだなと感じた。これからは、おばあちゃんなどの身近な人にも戦争の話の話を聞けたら良いなと、考えました(2年)
- 3年生の平和学習の報告を見て、私達が感じたこと、思ったことを1つの動画に見やすく、分かりやすい形で作ってくれたことにとても感謝します。改めて平和宣言の内容(言葉)を聞いて、「本当にその通りだな」「やっぱり良い言葉だな」と思いました。再び沖縄戦の恐ろしさを感じました。また、「ぼくたちは兵器を作った」の動画を見て、私は大阪で起こった大空襲の詳細を全く知らない状態でした。しかしこの動画を見て、終戦の前日に起こったこと、ずっと兵器をつくり続けていたこと、兵器をつくり続けていた人たちは、みんな10代の子どもで、みんなそれぞれ思っていたことは「大変」なのはもちろん「日本は勝つ」と思っていたことを知りました。風船爆弾というのもつられていたことも知りました。本当に本当に戦争はあってはならないなと思いました。(3年)
- 今回、沖縄に行つてあのパワーポイントを作つて思ったのは、やっぱり戦争はよくないし人を苦しめることしかないので、今も戦争をしているウクライナ、ロシアもやめてほしいとは自分でも思いました。だから戦争＝昔のことじゃなくて、恐ろしくいつなにか起きてもおかしくないということを理解して日々生きていくべきだと思った。(3年)

第17回ふれあいのつどい 大成功に終わりました！



先週の土曜日の7日に、第17回のふれあいのつどいが開催されました。今年度

は準備の段階から雨の心配は全くなく、当日もとても良いお天気に恵まれました。ただ暑さは強烈で、強い日差しの下での開催になりました。

今まで会場であった旧吉川中学校を今年度は使えないため、保健福祉センターとその周辺での開催となりました。開始時から多くの方に来場いただき、催しは大いに盛り上がりました。今年度もふれあいのつどいでは吉中生が大活躍しました。まず催しの司会進行を担ってくれたのは本校の吹奏楽部でした。上手なアナウンスで催しの雰囲気盛り上げてくれました。また、センター内のステージまわりを、町の花であるたんぽぽで飾り付けをしてくれたり、各ブースのお手伝いや募金運動にも回ってくれたり、たいへん活躍してくれました。その募金額ですが、なんと22,687円にもなりました。たった3時間弱の間にこれだけの募金を集めたのはすごい一言です。このお金は、赤い羽根共同募金として、豊能町社会福祉協議会を通じて、大阪府共同募金会にお渡しいたします。

そして第5回目となった「スマホ教室」も開催しました。スマホ教室も開始と同時に多くの方々にお越しいただき、スタッフの生徒たちが丁寧に操作方法などをお教えしました。今回のスタッフを務めてくれた生徒たちは、付き添ってくれた先生たちの力をほとんど借りることなく、自分たちの力でお客さんの対応をしていたことに感心しました。今回も生徒たちの力に感謝し、これからもこのような機会を増やし、生徒たちの輝く場を増やしたいと強く思いました。

生徒たちの持つ可能性の大きさを今日も強く感じた一日でした。今月末には体育大会も控えています。生徒たちの活躍が今から楽しみでたまりません。

今年度も卒業生の岩井さんから うれしい報告がありました！

先週の金曜日(9/6)に、本校卒業生で現在は興国高校3年生の岩井大地さんがお父様とともに、今年度も本校を訪問してくれました。岩井さんは高校でボクシング部に所属し、この夏開かれた全国高等学校総合体育大会(インターハイ)で見事に優勝を果たしたとの報告をしてくれました。階級別で彼は最も軽い階級となる「ピン級」で優勝し、そして彼の活躍が光り、学校対抗でも興国高校が優勝したとのことでした。今回も賞状と獲得したメダルを持ってきてくれました。私も教頭先生もメダルを首からかけさせてもらいましたが、ずっしりと重い金メダルで、彼の努力の結晶に感激しました。本校としてもとても誇らしく嬉しいです。高校3年生の今、すでに進学先の大学も決まっているとのことで、次なる大きな目標はロサンゼルスオリンピックに出場することだそうです。そしてその先にはプロとなり、世界チャンピオンになる夢に向けて、着実に歩みを進めています。

岩井さんのように、卒業生の活躍は学校の誇りです。そして在校生の大きな励みになります。これからも岩井さんの活躍を祈りたいと思います

